

## 令和元年度 第1回瑞浪市廃棄物減量等推進審議会 会議録

■日 時：令和元年7月25日（木） 午後3時00分 開会  
午後4時15分 閉会

■場 所：瑞浪市役所西分庁舎2階 入札室

### ■日 程

- 1 副市長あいさつ
- 2 委員自己紹介
- 3 会長の選出
- 4 会長あいさつ
- 5 諮問
- 6 議事
  - (1) 一般廃棄物処理基本計画の改定について・・・資料1
  - (2) 本市のごみ処理の現状について・・・資料2
  - (3) 廃棄物処理に係る経費負担と手数料等の現状について・・・資料3
- 7 その他

### ■参加者

#### 出席委員

田中 定 委員 加藤栄子 委員 朝生匡江 委員 古積 晃 委員 水野幹隆 委員  
塚本哲也 委員 猪野英俊 委員 小倉 徹 委員 大島貴文 委員 上野伸悟 委員

#### 欠席委員

林 勇人 委員 富士井秀樹 委員

### ■事務局

鈴木 創造（経済部長） 工藤 将哉（経済部次長兼環境課長）

中村 恵嗣（クリーンセンター所長） 吉田 敏明（環境課課長補佐兼廃棄物対策係長）

日比野 寛久（クリーンセンター業務係長） 中山 一馬（環境課廃棄物対策係主事）

◆開会 午後3時00分

#### 副市長あいさつ

##### 【副市長】

皆さんこんにちは。副市長の勝でございます。大変お忙しい中、また急な雨の中、第1回瑞浪市廃棄物減量等推進審議会へお越しくださり、誠にありがとうございます。日頃は市につきまして格別のご理解ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。本来なら水野市長が挨拶を申し上げるところではございますが、他の公務で出張していますので私が代わって挨拶させていただきます。

委員の皆様におかれましては、今回4名の方に新たに委嘱をさせていただきましたが、委員の任期が10月11日までとなっています。今回諮問させていただきますが、委員の皆様には再任をお願いし、改めて委嘱状を交付させていただきたいと思っておりますので、ご理解いただきたいと思います。また、委員の皆様におかれましてはそれぞれの分野でご活躍されていますので、今後の審議会で様々な意見を出していただけると大変心強く思っています。よろしくお願いいたします。

さて、瑞浪市では平成24年度に策定しました第2次瑞浪市環境基本計画に基づいて環境の整備に努めていますが、5年を経過しましたので、平成29年度に令和5年度までの後期基本計画を策定し、現在進めているところでございます。この計画の中では、「風土と人の力で育む豊かな自然と文化のまち瑞浪」を目指すべき環境像として、実現を目指して取り組みを進めています。

今回、この審議会で諮問させていただきます内容につきましては、瑞浪市一般廃棄物処理基本計画の改定でございます。現在の瑞浪市一般廃棄物処理基本計画は、ごみの部分と生活排水が分かれて策定されていますので、今回この二つの計画を一つの計画として瑞浪市一般廃棄物処理基本計画として策定していきたいと考えていますので、皆さんに慎重な審議をお願いし、意見を出していただければと思っています。

皆様の多彩な意見、慎重な審議をお願い申し上げまして、あいさつとさせていただきます。

#### 委員自己紹介

#### 会議成立の報告

本日の会議の成立につきまして、瑞浪市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則第2条第5項の規定に「委員の過半数が出席」とございます。委員総数12名中、出席者は過半数を超えておりますので、本会議が成立しましたことを、ここに報告いたします。

#### 会長の選出

##### 【事務局】

会長の選出につきましては、瑞浪市廃棄物の処理及び清掃に関する条例施行規則第2条第1項におきまして、委員のうちから互選すると規定されています。昨年度は瑞浪市連合自治会推薦の溝口委員に会長職を務めていただきましたが、連合自治会の任期満了に伴い、本職も辞任されました。従いまして委員の皆様でご協議いただくこととなりますが、事務局といたしまして、前会長の推薦団体の後任者である瑞浪市連合自治会推薦の田中定委員に会長をお願いできればと考えています。委員の皆様、いかがでございますか。

(異議なしの声、拍手)

ありがとうございます。只今異議なしのご意見、ご発言をいただきましたので、田中定委員に会長をお願いしたいと思います。

(拍手)

田中会長、お席の移動をお願いいたします。

ありがとうございます。それでは田中会長より挨拶をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

## 会長あいさつ

### 【会長】

只今紹介をいただきました連合自治会推薦の田中定でございます。よろしくお願いいたします。

ごみ問題はどこの地域も大きな問題となっています。世界を見てもプラスチックごみの処理に力を注いでおり、このまま放置しては大変な問題になると思います。ここで皆様方一人一人の意見や提言が、市政の中で反映されて瑞浪市の環境に貢献されていけば、非常にやりがいのある役目ではないかと思っておりますので、会議にあたり活発な意見を申し上げます。

## 諮問

### 【事務局】

続きまして諮問に移りたいと思います。諮問につきましては、瑞浪市廃棄物の処理及び清掃に関する条例第1条の2第2項に基づき、一般廃棄物の減量や再利用の促進等に関する事項について、市長の諮問に応じ審議し、市長に答申すると規定されております。

従いまして、今回は、瑞浪市一般廃棄物処理基本計画の改定につきまして諮問をさせていただきます、審議会でご審議いただき、本年度中に答申していただきたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

(諮問読み上げ)

### 【事務局】

ありがとうございました。ここで副市長につきましては、他の公務のため退席をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

ここで、市の担当者の自己紹介を行いたいと思います。

(事務局自己紹介)

## 議事

### 【事務局】

議事に移らせていただきます。議事の進行につきましては、慣例により会長の田中様に申し上げます。よろしくお願いいたします。

### 【会長】

それでは議事を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。なお、瑞浪市廃棄物減量等推進審議会の会議は、瑞浪市情報公開条例第6条に規定する、個人法人に関する情報を含む案件がないために、公開で行うことになっています。

また、瑞浪市附属機関及び懇談会等の傍聴に関する要綱において、会議を傍聴しようとするものは、自己の氏名及び住所を会議傍聴受付簿に記載しなければならなくなっており、会議を統括するものは、必要と認める場合は傍聴を制限することができることになっています。今回の審議会について傍聴の希望者がございますが、入室させてもよろしいですか。

(承認、傍聴者入室)

それでは議事1の一般廃棄物処理基本計画の概要について、事務局より説明をお願いします。

**【事務局】**

「一般廃棄物処理基本計画の概要について」の説明

**【会長】**

それでは、議事1についてご意見やご質問等がありますか。

(意見・質問等無し)

意見等無いようですので、続きまして、議事2の本市のごみ処理の現状について、事務局より説明をお願いします。

**【事務局】**

「本市のごみ処理の現状について」の説明

**【会長】**

それでは、議事2についてご意見やご質問等がありますか。

**【委員】**

3ページにある小型家電の回収ボックスについて、市内9か所とのことですが、1ページを見ると平成25年度に回収箇所が8か所となっています。どちらが正しいのでしょうか。

**【事務局】**

指定集積場は9か所ですが、市民体育館では小型家電を回収していませんので、ご指摘のとおり8か所となります。

**【委員】**

事業系不燃ごみの増え方が大きいようですが、原因を教えてください。

**【事務局】**

事業系不燃ごみの内訳といたしまして、一番多いのは陶磁器くずとなっています。これが事業

系不燃ごみの3割ほどを占めるのですが、この事業系不燃ごみが増加していることが原因として挙げられます。

**【委員】**

平成27年度と比べると平成30年度は2倍程度になっています。事業者として実情を見てもあまりにも増えていると感じています。メーカーの生産量が増加しているわけでもなくむしろ減少傾向にある中で、陶磁器くずが増えることについての理由がわからないのですが、実際のデータとして増えているのですか。

**【事務局】**

実際に増えています。市内での陶磁器の生産量は変わっていないと思いますが、今まで専門の業者へ捨てていたものが、市で捨てるようになったために新規の持込業者が増え、結果的に陶器くずの増加につながったと考えられます。

**【委員】**

今までは自社で処分していたものを、市へ持ち込んだために増えたということですね。

**【事務局】**

そのとおりでございます。

**【委員】**

年度末に市民へ古倒木の切株を配布する事業を毎年行っていたと思いますが、それは市の事業ですか。

**【事務局】**

過去に道路を工事した時に伐採した木をクリーンセンター南側の広場で配ったもので、市土木課が事業として行っていました。現在は伐採を伴う工事が少ないため、配布等は行っていません。

**【委員】**

近年ではマイクロプラスチックについて新聞などで取り上げられていますが、瑞浪市は多治見市のように細かく分別する政策などは考えていますか。

**【事務局】**

近年プラスチックごみの処分料が高騰していますので、多治見市は現在すべて焼却処理しているとのこと。本市でも焼却処理しており、今後もプラスチックごみを細かく分別するなどの政策は考えていません。

**【委員】**

不燃物として処理していくということですか。

**【事務局】**

瑞浪市でのプラスチックごみの扱いは、可燃ごみとなっています。

**【委員】**

不法投棄の現状について教えてください。

**【事務局】**

平成25年がピークで年間43件ありましたが、平成26年が35件、それ以降10件台を推移しています。しかし、不法投棄が無くなったわけではなく、落ち着いているだけというのが現状です。

今年度の春には日吉町半原地区で家一軒分の屋根瓦が投棄されていました。現状、環境美化監視員等から不法投棄の報告をしていただくと投棄物を速やかに回収しており、また、不法投棄防止の啓発を行うなどの対策を実施しています。

**【委員】**

数年前に防犯カメラの話があったと思いますが、その時は4台が設置されていたと聞いています。現状はどうなっていますか。

**【事務局】**

台数は変わっておりませんが、昨年度、古くなったカメラを新しいものに変更しました。現状、犯罪などの証拠が撮影されたことはありません。

**【会長】**

他に意見等無いようですので、続きまして、議事3の廃棄物処理に係る経費負担と手数料等の現状について、事務局より説明をお願いします。

**【事務局】**

「廃棄物処理に係る経費負担と手数料等の現状について」の説明

**【会長】**

それでは、議事3についてご意見やご質問等がありますか。

**【委員】**

瑞浪市のごみ袋は土岐市・恵那市と比べて小さいと感じていますが、実際のところ市民の反応はどうでしょうか。

**【事務局】**

小さい袋が欲しいという要望から小さい袋を作った経緯はありますが、現状大きい袋が欲しいという要望はありません。そのため、現在の大きさが適当であると考えています。

**【会長】**

事務局から廃棄物全般についての説明を聞かれたと思います。これから計画案を作っていきますが、委員の皆様理解を深めていただくとよい審議が進めていけると考えています。また、資料2がよくまとめられていると思いますので、読み込んでもらえると自分なりの課題が見えてくると思います。その他に、事前に配られた資料を読むことで、意見が活発に出るようになり、より良い審議になるかと思しますので、委員の皆様よろしくお祈いします。

**【事務局】**

「今後のスケジュール」について説明

**【会長】**

今回の審議会は現状の把握ということですので、委員の皆様は持ち帰って検討をしてください。以上で審議会を終わります。これをもちまして事務局へお返しします。

**その他**

**【事務局】**

本日を振り返りまして、何かご意見やご質問等がございますか。

**【委員】**

生ごみの処理について、水分が問題だと聞いております。岐阜市や安八郡などでは、生ごみの堆肥化を行って処理エネルギーの削減をしていますが、瑞浪市では何か考えはありますか。

**【事務局】**

現状ではございません。都市部では生ごみの水分を減らすために水切りネットを配布していることも聞いていますが、当市においては、各個人の方にごみの減量をお願いしている状況です。

**【委員】**

ごみ集積場について、カラスの被害が目につきます。そのため、カラスネットの配布をさらに増やしてほしいと思います。

**【事務局】**

カラスネットにつきまして、環境課でお配りすることができます。

**【事務局】**

次回開催は10月の木曜日を予定していますので、9月の中旬ごろに改めてお伺いします。

また、今後の審議会でクリーンセンターや最終処分場などの見学をしていただくことを考えています。そのため、開催場所が変更になる可能性もありますので、よろしくお祈いいたします。

以上で、瑞浪市廃棄物減量等推進審議会を終了いたします。ありがとうございました。